園だより　7　月

NO. 615

7 月の保育のねらい　　照育（おそだて）

・いつも可愛がっていただく子は、幸福であることを知る。

・どんな人も、どんなものも、仏様のおかげを受けていることを知る。

・ものはどうして育つのか、よく観たり考えたりする。

・先生やお母さんになんでも話す。

ふじ・さくら・たんぽぽ組

・梅雨期の衛生面に注意しながら、健康に過ごせるようにする。

ひまわり・れんげ組

・保育士や友達と一緒に水遊びを楽しむ。

＜行事予定＞

日	月	火	水	木	金	土
		1 あそびにおいデー	2	3	4 布団持ち帰り	5
6	7 七夕の集い	8 七夕送り 身体測定 （れんげ）	9 身体測定 （ふじ・さくら ・たんぽぽ）	10 身体測定 （ひまわり）	11 お楽しみ会 （ふじ・さくら） 愛情弁当 布団持ち帰り	12
13	14 避難訓練	15 交通教室 （ふじ・さくら ・たんぽぽ）	16	17 絵本デー （たんぽぽ・ひまわり）	18 布団持ち帰り	19
20	21 海の日	22 集金袋持ち帰り	23	24	25 布団持ち帰り	26
27	28 集金引き落とし	29	30	31 誕生会		

給食献立表　7月分

1日 （火）	豚肉炒め　　五目金平　　焼き鯖の酢の物
2日 （水）	白身フライ　　炒り玉子　　マカロニサラダ
3日 （木）	チキンリング　　小松菜の煮びたし　　ポテトサラダ
4日 （金）	そうめん汁　　赤ウインナー　　キャベツの梅肉あえ
7日 （月）	星のコロッケ　　マーボー茄子　　春雨の酢の物
8日 （火）	ハムステーキ　　大豆とじゃこの揚げ煮　　マカロニ玉子サラダ
9日 （水）	鶏の照り焼き　　焼きそば　　夏野菜中華サラダ
10日 （木）	キスの天ぷら　　肉もやし炒め　　キャベツのごま酢和え
11日 （金）	愛情弁当 （お楽しみ会） **誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。**
14日 （月）	春巻　　しらたき炒め　　わかめの酢の物
15日 （火）	鶏の唐揚げ　　肉みそスパゲティー　　ツナ野菜サラダ
16日 （水）	串フランクフルト　　夏野菜玉子とじ　　白菜のピーナッツ和え
17日 （木）	じゃが芋ポタージュ　　ちくわ磯辺天ぷら　　マカロニサラダ
18日 （金）	豚団子　　金平ごぼう　　うざく
22日 （火）	エビフライ　　大根と豚肉の味噌煮　　れんこんサラダ
23日 （水）	チキンナゲット　　肉じゃが　　レタスサラダ
24日 （木）	ハンバーグ　　ひじき煮　　胡瓜の甘酢和え
25日 （金）	ビーフンスープ　　玉子焼き　　スパゲティーサラダ
28日 （月）	ホッケの塩焼き　　マカロニナポリタン　　トマト入りサラダ
29日 （火）	ミンチカツ　　切干大根煮　　カニカマ野菜サラダ
30日 （水）	鶏肉のオレンジ煮　　インディアンポテト　　胡瓜とわかめのツナサラダ
31日 （木）	冷やし中華　　肉ギョーザ　　ごぼうサラダ　　ゼリー

＊ 31日は誕生会です。冷やし中華を作りますので、主食は要りません。

＊ 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。

＊ 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

湿度の高い暑い日が続きます。夏バテしていませんか。夏バテとは夏の暑さのために体が弱ってしまうことを言います。食欲がなくなったり、眠れなくなったり、体の疲れが取れにくくなります。夏バテ防止には、バランスの整った食事が大切です。疲労回復には梅干し、酢などに含まれる、ビタミンB1、クエン酸、スタミナ不足を防ぐには、肉や魚、大豆などのタンパク質が大切です。上手に取り入れられると良いですね。

＜お願い＞

●汗をかいたりプール遊びなどで着替えることが多くなります。洋服・下着など、持ち物にはすべて名前を記入して持って来てください。
●サンダルを履いての登園でも結構です。サンダルはスナップ付きの物を履いてきてください。靴下は結構です。（つっかけ・ヒール有りの物はやめてきてください）
●暑い日が続きますので、ふじ・さくら・たんぽぽ組は引き続き、汗拭きのハンドタオル（名前を書いて）を持って来てください。ループはいりません。
●食中毒防止のため、ご飯を涼しい部屋で預かります。必ず朝炊きのご飯を入れてあげてください。

【ふじ組・さくら組より】

●１１日（金）に、ふじ・さくら組は当園にておたのしみ会を行います。
ふじ・さくら組共に午後　８：３０にお迎えをお願いします。

【ふじ組より】

●１４日(月)より午睡を行います（夏場はプール活動で疲れる為）ので、敷布団とタオルケットを持って来てください。

お部屋の中では…

ふじ組

暑い日には、泥んこ遊びやプール遊びをしていきました。プール遊びでは、顔を水につけてみたり、水鉄砲で水をかけ合いっこをしたりと楽しむ姿が見られました。また、七夕会に向けて楽器演奏の練習をしていきました。自分で好きな楽器を選びみんなで合わせて楽しく楽器演奏を頑張っています。ハンドサインにも挑戦し、キラキラ星を体で演奏することも頑張っています。今後も、子どもたちの挑戦を見守っていきたいと思います。

さくら組

暑い日が続き汗をかきながらも元気に体を動かす子どもたち。育てているブロッコリーについていたあお虫も、お部屋の窓にたくさんくっつき、サナギになって、「先生！ここにもいるよ！ちょうちょになるかな～」と観察しています。プール遊びも始まり、お約束事を話していくと、子どもたちからも「走らない」「押さない」など、ルールを覚えて話す姿が見られました。お友達と一緒に暑い日に冷たい水に入って気持ち良く遊び、ケガや事故のないように楽しんでいきたいです。まだまだ暑い日が続いていきます。水分補給をしっかり行い、熱中症に注意をしていきたいと思います。

たんぽぽ組

梅雨に入ったかと思ったら晴れて暑い日が続くこともあり、プールでの水遊びが始まりました。水着に着替えると意欲的にプールに入り、水鉄砲やペットボトルなどに水を入れて遊んだり、ワニ歩きに挑戦したりする姿が見られています。また、生活面では給食の時にバイキングが始まったり、食後の歯みがきが始まりました。バイキングが始まったことで以前より食欲が増してよく食べる様子が見られています。食後の歯みがきでは丁寧にみがいて満足そうな表情が見られています。来月からはますます暑くなると思うので水分補給をしっかりとって元気に夏を過ごせるようにしたいと思います。

ひまわり組

今月は農道やグラウンドへ散歩に出かけ、カラスノエンドウで笛を作ってみたり、あお虫を飼育ケースで育てチョウチョになる姿を観察してみたり・・自然に親しみ遊ぶことが出来ました。ちょっと前まで怖かったダンゴムシやカタツムリにも優しく触れるようになってきて、仲良しになってきました。また、暑い日には、水遊びや泥んこ遊びを通して水の心地良さを感じたり、着がえや片付け、トイレなど身支度の流れを覚えています。来月は、プールでの水遊びをたくさん楽しみ、暑さに負けず健康に留意して過ごしていきたいと思います。

れんげ組（1歳児）

新園児のお友達も少しずつ慣れてきて毎日にぎやかに楽しく過ごしています。暑くなってきて水遊びやプール遊びが気持ち良くなってきました。“早くプールに入りたい”と水着に着替えさせてと水着を持ってくる子どもたち。目新しい水遊び用の玩具をプールにたくさん浮かばせながら、全身で水をあびる子や、水をすくっては玩具を回したり泳がせたり楽しむ子と様々です。暑さ対策をしながらこれからもプール遊びを楽しみ、水に触れ合っていきたいと思います。

れんげ組（0歳児）

よちよち歩きが始まりました。歩き始めのあの瞬間は本当にかわいくて、ついつい応援に力が入ります。まだ歩くまでいかないお友達も、つかまって、寝返って、手を伸ばして、ハイハイして・・・いろいろな動きで探索遊びを繰り返しています。暑くなってきましたが、みんなごはん粒だらけになりながらモグモグと自分で食べ物をお口に運び、食欲旺盛です。７月も快・不快に寄り添いながら、しっかり欲求を満たし、元気に過ごしていきたいです。

「子どもの無邪気な笑顔」

今年の梅雨は短く、昨年よりも早く夏の気配を感じるようになりました。今年はプール遊びが早く、子どもたちは水に触れながら元気いっぱい遊びながら楽しんでいます。

忙しい朝から始まる保育園。元気で「おはようございます！」と挨拶する子、泣いている子、眠たそうにうつむいている子、お家の人と離れたくなくて手をぎゅっと握っている子保育園での一日は、そんなバタバタとした空気の中で始まります。

私たち保育士は、子どもたちの気持ちを受け止めながら、静かに、でも必死に穏やかな日常をつくろうとします。だけど時々、疲れがふと心に滲み、子どもたちとうまく関われなかったなと落ち込む時もあります。

いつも通り子どもたちと一緒にじゃれ合って遊んでいるとき「ぎゃはは、せんせいもう一回」と言いながら元気に笑っている子。それを見た周りの子も中に入り出すと、じゃれ合いを楽しみにっこり笑い合っていました。また、園庭やお散歩に出掛け生き物を見つけた時、「みてみて！先生」と目を輝かせながら私に教えてくれる子ども達。ほんと些細な出来事ですが目を細めて、無邪気に笑っていたその子どもたちの表情がまるで太陽のようでした。この笑顔のために、私はここにいるんだなっと感じました。子どもたちの笑顔には理由はいらなくて好きな遊びができた時、おやつや給食がおいしかった時、先生に名前を呼ばれただけで、ふいにあふれる笑顔。その無邪気さは、どんな疲れや悩みも一瞬で吹き飛ばしてくれる力を持っていると感じました。

大人になるとどうしても「意味や成果」を求めてしまいます。でも子どもたちは教えてくれます。「今この瞬間がうれしい」という感情をそのまま表してくれます。その純粋さに触れるたびに、私の心はほぐれていきます。

子どもの無邪気な笑顔のおかげで、何度も立ち直ることができました。悩んだときも、迷ったときも、笑顔はいつも前を向くきっかけをくれます。「今日もありがとう」と心の中で唱えていきたいとも思います。毎日が大変な日々ですが、私を元気づけてくれる子ども達の笑顔のために、私はまた明日も明後日も保育士として頑張っていこうと思います。

ひまわり組担任　藤田　有梨